

大学院集中講義(数学専攻)

幾何学特論II(01BB049) 1単位

題目: トーリックケーラー幾何入門

講師: 小野 肇 氏 (東京理科大学理工学部)

日程: 11月29日(月) 10:30~

11月30日(火) 10:00~

12月 1日(水) 10:00~

なお、11月30日(火)15:30-17:00 には、

微分幾何セミナーでの講演も予定されています。

場所: 自然系学系棟D棟814

概要 :

ケーラー幾何の研究において、トーリックケーラー多様体は扱いやすいモデルの 1 つであり、十分多くの例が存在する対象である。例えば、トーリックケーラー・アインシュタイン計量の存在問題は、Xu-Jia Wang と Xiaohua Zhu により、対応する凸多面体の問題に帰着されることが示されている。また、その一般化として、二木昭人、Guofang Wang、趙康治との共同研究により、トーリック佐々木・アインシュタイン計量については、存在および一意性が示されている。本講義では、その基礎となる、Victor Guillemin, Miguel Abreu による、トーリックケーラー計量の「ケーラーポテンシャルおよびシンプレクティックポテンシャル」について解説する。また、時間があれば、二木、Wang、趙との共同研究についても解説したい。

世話人 : 相山玲子 (内線 4295)

履修申請はTWINSから行ってください。

履修申請期間: 11月8日(月)~11月26日(金)